

「原料費調整制度」等による適用ガス料金の調整について (2024年6月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」等に基づき、2024年6月に適用する1m³当たりの単位料金を、2024年5月検針分に適用の料金に比べ6.13円(消費税込)上方に調整させていただきます。調整は、検針月の5か月前から3か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2024年6月検針分の単位料金は、2024年1月から2024年3月の平均原料価格に基づき算出しました。

また、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引き(1m³あたり税込み7.5円)が反映されております。

この結果、1か月に32m³(45MJ/m³)のガスをお使いになる標準家庭で、2024年5月検針分に比較して、196円(消費税込)ガス料金が上がります。

供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m ³)		基準単位料金 (円/m ³)
			2024年6月適用 単位料金(円/m ³)	2024年5月適用 単位料金(円/m ³)	
料金表A	0m ³ から20m ³ まで	814	208.35	202.22	160.00
料金表B	20m ³ をこえ50m ³ まで	1,329	182.55	176.42	134.20
料金表C	50m ³ をこえ200m ³ まで	1,632	176.50	170.37	128.15
料金表D	200m ³ をこえ450m ³ まで	3,214	168.60	162.47	120.25
料金表E	450m ³ をこえ750m ³ まで	5,402	163.72	157.59	115.37
料金表F	750m ³ をこえるもの	10,847	156.48	150.35	108.13

※2024年6月適用単位料金より1m³につき税込7.5円の政府支援を踏まえた値引きがされております。

詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)

標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	2024年6月検針分の料金	2024年5月検針分の料金	影響額
32m ³ (45MJ/m ³)	7,170円	6,974円	196円

原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
2024年1月～2024年3月の 平均原料価格 (b)	99,890 円/t
LNG価格	99,090 円/t
LPG価格	91,240 円/t
差額 (b-a)	65,190 円/t

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・基準平均原料価格(34,700円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.0858円(0.078円に1.10(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。□

単位料金調整額の算定方法

- ・平均原料価格の算定

LNG平均価格	(貿易統計ベース)	99,090 円/t	×	0.9608
+ LPG平均価格	(貿易統計ベース)	91,240 円/t	×	0.0513
99,886.284 円				↓ (10円未満四捨五入)
				99,890 円/t

- ・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額)

$$99,890 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 65,190 \text{ 円/t}$$

↓ (100円未満切り捨て)
65,100 円/t

- ・単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 65,100 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.0858 = 55.8558 \text{ 円} \\ &\quad ↓ (\text{小数点第3位以下切り捨て}) \\ &\quad 55.85 \text{ 円} \\ \text{激変緩和対策} &\quad 1 \text{m}^3\text{あたり} -7.5 \text{円を反映} = \mathbf{48.35 \text{ 円}} \end{aligned}$$